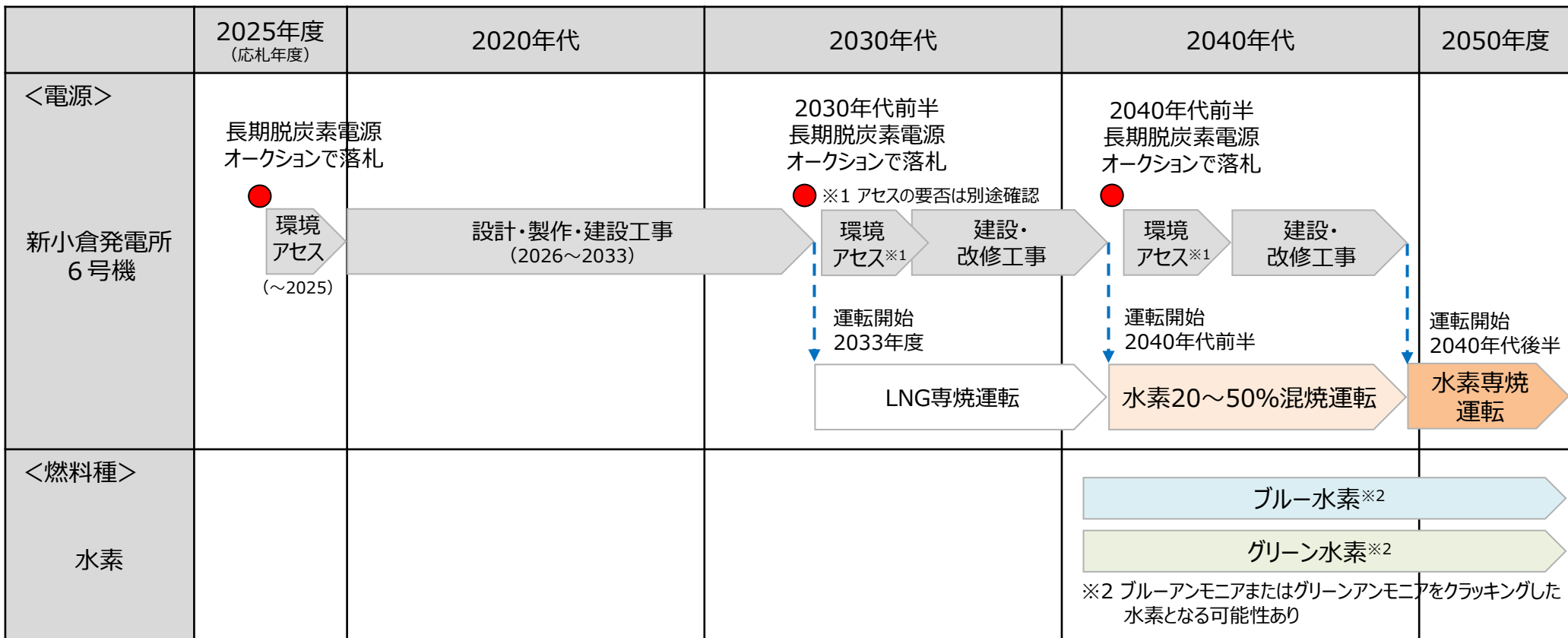




<前提条件>

- ✓ 長期脱炭素オークションでの落札や、燃料費回収のための制度の適用を通じた、適切な投資回収及び事業性の確保
- ✓ サプライチェーン構築による脱炭素燃料の安定的・安価な確保
- ✓ 脱炭素化のための技術開発の実現および実証試験の成功、また商用利用が可能と客観的に判断できる状態となること
- ✓ 混焼率向上・専焼化のための投資に対する関係当事者（金融機関、地域、行政等）との合意形成および金融機関からの資金調達
- ✓ 用地・資機材・作業員等が確保でき、脱炭素化に向けた工事が可能であること